

■ 測定上の注意

1. ご使用前に必ずセンサーを中性洗剤で洗い、水で十分に洗い流した後で乾いた布やティッシュペーパーで水滴をよく拭き取ってください。
2. 塩分濃度の測定ができるのは、測定対象の温度が-5~60℃の範囲です。
この温度範囲外では正確に測定できません。
3. 塩分を十分に溶かすため、測定対象をよくかきまぜてから測定してください。
4. センサーは容器の底や側面から1cm以上浮かしてご使用ください。
また、センサーが固形物に触れていると測定値が正確に出ない場合があります。
5. 測定対象の温度が高温や低温の場合は、数値が安定し難くなる場合があります。
6. 測定対象の粘度が高い（トロットしている）と実際の値よりも低く出る場合があります。
7. 油分や油脂分（バター・マーガリン等も含む）の多い物の測定は、センサーの表面に油質が付着して正しく測定できなくなることがあります。
8. 固形物はすりつぶし、水にうすめて測定してください。
9. 本体およびセンサー（先端を除く）は防水/防滴構造ではありません、本体に水が掛からないように取り扱いには十分ご注意ください。
センサーも先端以外は水が掛からないようにしてください。
10. 測定が終了したら、電源スイッチを必ずOFFの位置に戻してください。
11. 測定終了後はセンサーを中性洗剤で洗い、水で十分に洗い流した後で乾いた布やティッシュペーパーで水滴をよく拭き取ってください。